

一日 除夜の鐘
年頭参り
三日 法要準備

御正忌ごしょうき

一五日午後一時半法要
一六日午後一時半法要

ほんこさまについて
親鸞聖人のご法事はめでたく赤のろうそくを用意下さい。年会費は一万一千円です。どうぞよろしくお願ひ致します。



寺報 善巧
ぜん ぎょう

発行 〒 938-0862 富山県黒部市宇奈月町浦山497
白雪山 善巧寺
TEL (0765)65-0055
FAX (0765)65-0975
<http://www.zengyou.net>

御正忌ごしょうき
親鸞聖人の祥月命日

一月十五日・十六日



山梨県・名号の森（撮影：菅原智之さん）

昨年は親鸞聖人のご誕生日でした。せっかくのご縁、何か出来ないかと手掛けたのが親鸞聖人像マップづくりです。一般的に銅像と言えばまず名前があがるのが二宮尊徳さんで、銅像をまとめているホームページでもそのように扱われておる、親鸞聖人の名前はありませんでした。主にお寺の境内にご安置されているため、多くの人にとってあまり目にしない像のようですが、全国には二万ヶ寺以上の浄土真宗寺院があり、また関連する学校や保育園も多くあるため、きっと親鸞聖人像が二宮尊徳像以上にあるはずだと、収集を始めたのでした。

結果、現在までに約二九〇〇体見つかり、日本多い人物像と言つても問題のない数になりました。銅像が多く作られ

しんらんさま

銅像は安くありません。安価なものでも二千三百万、大型の像は五百万を超えるものもあります。高価だからいいというわけではありません。改めて先人の願いに向かうご縁にしたいです。

雪山俊隆

るようになったのは、高度経済成長の時代です。現在は所有者も代替わりしているため、その思い入れは忘れられていますが、ほとんどの像は寄贈によるものなので、そこには様々な願いが込められています。善巧さんは草木に覆われて普段お参りされる方の目にあまり留まらない環境になつていきましたが、節目の年をご縁に改めて見直すようになります。

報恩講

十月十九～二十日

親鸞聖人のご法事、報恩講が行われました。ご講師に日置宗明先生（三重・信明寺）をお迎えし2日間4座にわたりご法話をいただきました。法要

は両日午後に黒部講内の僧侶方とおつとめし、今年は組内行事として初日に魚津の僧侶方と各寺院の総代方がお参りくださいました。



総代会

十一月十九日

善巧寺の行事と会計を報告する総代会が行われました。

平成四年度の行事報告、会計報告、並びに平成五年度の行事予定、会計予定ともに承認をいたしました。

當緒関係の主な事業

は、前年度に門徒会館屋根と外壁を補修し、今年度は境内入口付近のケヤキの枝払いを行いました。



た。今後は奥座敷（空華殿）の雨漏り対策を行う予定です。

また、別予算として納骨壇に伴う集合墓建立のため本堂裏の駐車スペースと庭を来春より整備する予定です。

責任役員（総代長）

澤田 正（浦山）

副総代長

鬼原 猛（浦山新）

副総代長

澤木繁夫（下立愛本）

役員

森岡 辰清（石田）

監査

佐々木 譲（音沢）

監査

川瀬 康夫（東狐）

新総代

中村 勉（浦山）

監査

橘 俊雄（下村）

新保

丸田 茂幸（下村）

監査

勝文（中陣）



保育園の子たち



清掃奉仕で雪吊り指導



ケヤキの枝払い



門徒会館外壁



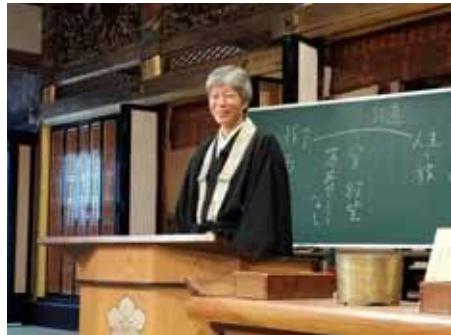
11/1 嶽寺智顕先生



10/16 細川淳榮先生



10/1 雲林重正先生



12/16 平野明英先生



12/1 西塔公崇先生



11/16 青木哲隆先生



おひ ま くに けい

親鸞聖人像 全国に2900

最多？ネットで仮説検証

善巧寺(宇奈月)住職 雪山さん調査

全国に存在する御像で最も多いのは親鸞聖人像ではないか。善巧寺(奥州市宇奈月町浦山)住職の雪山俊峰さん(50)はそんな仮説を立て、インターネットや、街並みの画像を見られる「ストリートビュー」機能を使い、1年間で約2900の聖人像を確認した。調査結果を基にマップも作り「今年は親鸞聖人像850年の節目。聖人像が身近な存在となればほしい」と語る。

善巧寺の御像作成場。全ての御像は手作業で作成され、毎年100点ほどの御像が誕生する。雪山さんは「御像を作るのは難いものだ。樹木の彫刻や日本画など、技術が必要だ。そのため、御像の制作には長い時間がかかる。しかし、御像が完成すれば、喜んで販売する」と笑顔で語る。

善巧寺境内にある親鸞聖人と西方に納まる雪山さん

雪山さんは、御像を手で持つと、必ず自分の手を添える。なぜなら、御像は「聖人の手」であり、手を添えることで、聖人の氣が受け取れるから。また、御像は「命」であり、命を守るために、常に手を添えておこうとしている。

雪山さんは、御像を手で持つと、必ず自分の手を添える。なぜなら、御像は「聖人の手」であり、手を添えることで、聖人の氣が受け取れるから。また、御像は「命」であり、命を守るために、常に手を添えておこうとしている。

雪山さんは、御像を手で持つと、必ず自分の手を添える。なぜなら、御像は「聖人の手」であり、手を添えることで、聖人の氣が受け取れるから。また、御像は「命」であり、命を守るために、常に手を添えておこうとしている。

雪山さんは、「御像は命だ。命を守るために、常に手を添えておこうとしている」と語る。



人物像日本一の親鸞聖人像をまとめています。お寺に限らず、道沿いや個人の庭に安置されている像もあります。近くでは黒部市八号線沿い、大阪王将の斜め前にもご安置されています。



いつでもどこで
ホームページもあり
りますので、どうぞ
ご覧ください。

ほんこさまの準備

- ・朱色のろうそく
 - ・お仏飯
 - ・お花
 - ・お布施、年会費（11,000円）
- ※感染予防のため、お茶お菓子のご接待は遠慮させていただきます。



御正忌

親鸞聖人の祥月命日につとまる法要です。

一月一五日（月）

午後一時半 法要

法話…高島康彦

一六日（火）

午後一時半 法要

法話…神子巧照



ほつこり法座 午前十一時

二月一日（木）	二月二日（金）
二月一六日（金）	三月一日（金）
三月一六日（土）	三月一七日（日）

※お講当番は休止です。

冬季の上法事

お寺での法事「上法事」は、冬季期間中、暖房の効いた奥座敷（二〇名以内）で行います。本堂をご希望の方はお申込み時に伝え下さい。

二月二日	二月三日	二月四日	二月五日	二月六日	二月七日	二月八日	二月九日	二月一〇日	二月一一日	二月一二日	二月一三日	二月一四日	二月一五日	二月一六日	二月一七日	二月一八日	二月一九日	二月二〇日
浦山報恩講																		
浦山報恩講																		
浦山報恩講																		

寺ごよみ	寺ごよみ
二月二日	二月三日
二月四日	二月五日
二月六日	二月七日
二月八日	二月九日
二月一〇日	二月一一日
二月一二日	二月一二日
二月一三日	二月一三日
二月一四日	二月一四日
二月一五日	二月一五日
二月一六日	二月一六日
二月一七日	二月一七日
二月一八日	二月一八日
二月一九日	二月一九日
二月二〇日	二月二〇日

お講をリニューアルして行つてゐる「ほつこり法座」は、コロナ以降、法座のみで継続しており、三月十六日で百回目を迎えることになります。

合掌

近年急増しているペットのお墓も予定しています。限られた予算の中で行うため、何とかにわたり事業となります。ご門徒の方を中心にご利用しやすい環境を整えていく予定です。

